

2020年11月27日

公益財団法人日本テニス協会
専務理事 福井烈
実業団委員長 矢澤猛

第35回テニス日本リーグ開催中止決定のお知らせ

来る12月3日から開催が予定されている第35回テニス日本リーグに関しましては、11月11日開催の本協会常務理事会にてその開催が確認されたところです。しかしながら、全国そしてとりわけ1stステージ開催地である神奈川県と兵庫県での感染状況に劇的な変化が見られ、この状況は日本リーグ開催の方針を決めた3ヶ月前、そしてそれを常務理事会で確認した2週間前とは大きく異なる事態に至っています。そして、この傾向は大会日程に向けて更に悪化することも予想されています。

こうした状況の変化を受け、この数日、本大会の主催者である本協会は、実業団委員会・医事委員会を中心に、追加的な感染防止策導入により、リスクを最小限にとどめながら、できるだけ安全に大会を実施するための方法を模索し、一方で、政府、自治体から発せられる都道府県を超えた移動の自粛要請の動きや大会開催地域における感染者数の動向等を注視し、大会開催の可否について慎重に検討を進めてまいりました。その結果、日本テニス協会は本日、第35回テニス日本リーグの開催を中止させていただく決定をするに至りました。

本大会に向けトレーニングしてこられた選手、チームスタッフ、出場チーム企業の関係各位のこれまでの健康チェックを含むご協力に対し感謝致します。そして、次年度以降のテニス日本リーグの継続と更なる発展に向けて、関係各位引き続きご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。